

平成18年3月31日

各位

株式会社 北海道銀行

幕別町が、地方税の収納方法に「コンビニ収納サービス」を導入。

幕別町（北海道 中川郡、町長：岡田 和夫氏）は、平成18年度より弊行「コンビニ収納サービス」を導入し地方税等のコンビニエンスストアでの納付を開始いたします。地方税等の納付方法として全国14社コンビニに対応するのは、道内の自治体では少数で当行での取扱いは七飯町に次いで二例目となります。

記

1. サービスの内容

コンビニ収納サービスとは、納付者に発送したバーコード付き払込取扱票を納付者が地銀ネットワークサービス㈱と提携しているコンビニ店舗で払込を行い、収納金および収納情報（バーコード情報）を北海道銀行が契約者（地方公共団体等）に引き渡す収納代行サービスです。（コンビニ収納サービス概要は別紙のとおり）

2. 導入メリット

(1) 幕別町

- ・コンビニエンスストアでの地方税納付を可能とし納付者の利便性を高めることで納税率の向上を図ることができます。
- ・地方税のコンビニでの払込は町民のご要望でもあり、期待にお応えすることで、行政サービス向上につながります。

(2) 納付者

- ・これまでは銀行窓口・郵便局に限られていた納付場所が24時間365日営業しているコンビニが加わることで、便利になります。
- ・幕別町管内はもちろんのこと、幕別町外の全国の提携コンビニ（14社、約40,000店舗）で支払いできるので利便性がアップします。

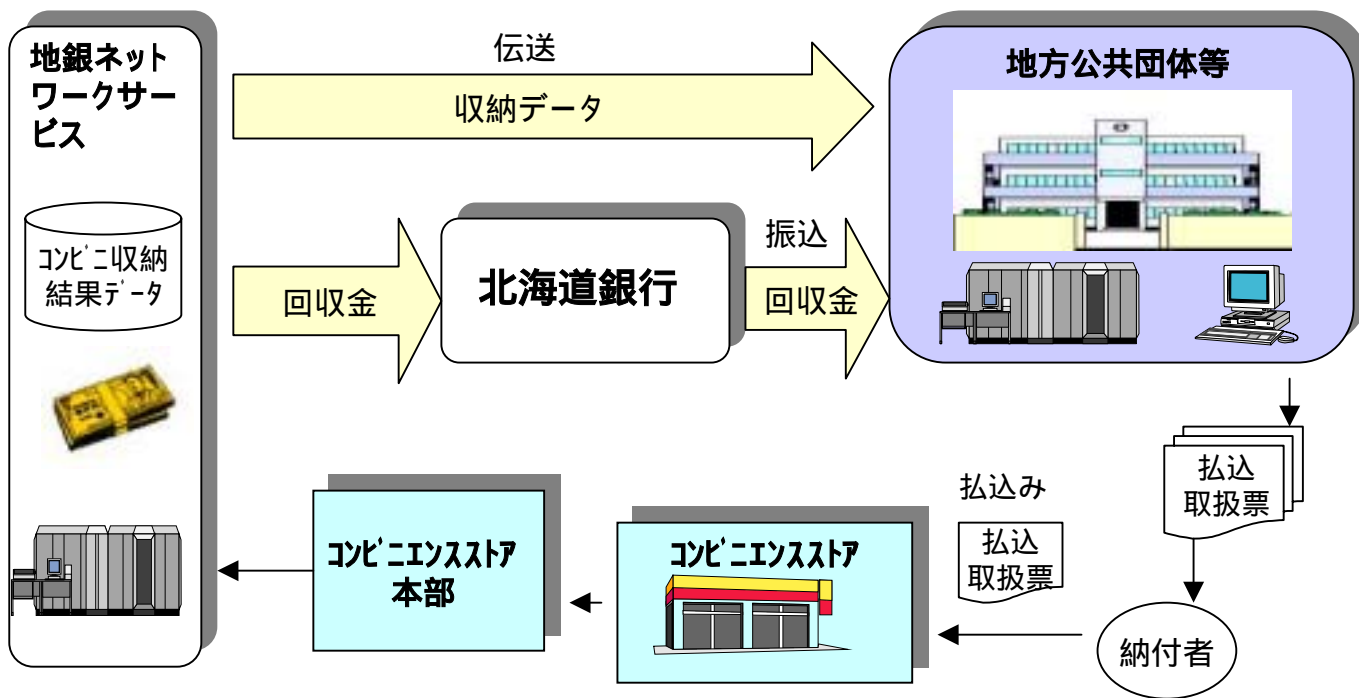
幕別町では、平成18年度の納付分より本サービスの取扱を開始します。
（対象税費目は住民税など4税の他、上下水道料金など十数種類の各種料金。）
弊行では今後も引続き、地方公共団体と連携のうえ、お客さまへの利便性の提供を含め、地域社会への貢献を積極的に取り組んでまいります。

以上

【本件に関するお問い合わせ先】

北海道銀行	公務室	谷口	011-233-1055
	ダイレクトバンキングセンター	吉井	011-815-1229
幕別町役場	税務課		0155-54-6603

コンビニ収納サービスの概要図



地銀ネットワークサービス：北海道銀行をはじめ、社団法人全国地方銀行協会加盟の地方銀行64行の出資による情報通信・情報処理を取扱う共同事業会社

項目	内容
提携コンビニ14社 全国 約40,000店舗 うち道内 約2,500店舗	エーエム・ピーエム、エブリワン、くらしハウス、ココストア、コミュニティ・ストア、サークルKサンクス、スーパー九州、スーパー北海道、スリーエフ、セイコーマート（北海道、関東に限定）、セーブオン、生活彩家、セブン-イレブン、デイリーヤマザキ、ファミリーマート、HOT SPAR（東北、関東、沖縄に限定）、ポプラ、ミニストップ、ヤマザキデイリーストア、ローソン（50音順）
回収情報のご連絡	
速報	提携コンビニ加盟店におけるPOSレジ収納(入金)情報を収納日の翌銀行営業日にご提供いたします。
確報	提携コンビニ本部でPOSレジ収納(入金)情報と払込取扱票の現物とを照合済みの収納(入金)情報を5日毎にとりまとめて、月6回、各取りまとめ期日(毎月5日、10日、15日、20日、25日、月末日)の翌日から起算して5銀行営業日後にご提供いたします。
回収金のご入金	回収情報(確報)ご提供の2銀行営業日後(とりまとめ日の翌日から起算して7銀行営業日後)の月6回、ご指定の預金口座にご入金いたします。